



2025.04 商標登録出願中



# 避難所シミュレーション0101

～地域や組織のコミュニケーションのきっかけを提供します～

所要時間  
90-120分

最少遂行  
人数  
8名～10名

## いざという時に発揮するコミュニケーション

2024年に起きた地震と水害、当法人でも被災した人がいます。その経験や、見聞きしたことを無駄にしないために「そのとき」に備える事の大切さを、「もしもの時」に重要になってくることを、被災体験から伝えます。また、希薄化する地域コミュニティ、組織内のコミュニケーションを再構築・活性化しておかないと、いざという時に機能しません。自助のためにできること、考えられることを、平时にやっておく意味はあると思い、実施いたします。私たちの被災体験を、みなさまにシミュレーション（疑似体験）をしていただき、地域コミュニティを作っていく、きっかけにできれば幸いです。

### 当法人がこの事業に取り組むわけ

石川県人だから伝えることがあると思います。断水・停電、家が壊れ、避難をされる方が多くいました。私たちはこの経験を伝えることが、使命だと思います。「訓練や備え」の大切さをシミュレーションで経験することを主目的とし、当法人がもっとも得意とするコミュニケーションを副次的な目的として、二本柱で取り組みます。

### 具体的には

「避難所シミュレーション」は①避難経路・備蓄物資 防災訓練の見直しなどを「目的」としますが、それと同時に本当の目的は「コミュニティ」再生のきっかけの提供です。②コミュニケーション、ファシリテーションも同時に身に着け「もしもの時」に自然と助け合いができる態勢を整えます。

### 期待できる効果01



- 防災訓練/避難訓練の見直し
- 避難経路のシミュレーション
- 自主防災組織の再検討
- 備蓄品（倉庫）の点検
- 避難所の運営シミュレーション

### 期待できる効果02（進め方を工夫します）

- コミュニケーションの促進
- コミュニティの活性化
- リーダーシップ
- ファシリテーション
- チームビルディング
- コンフリクトマネジメント



## 問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワークライフバランス北陸

〒920-0022 金沢市北安江2-11-30  
wlb.hokuriku@gmail.com  
tel(076)256-1937 fax(076)256-1938

<お問い合わせ>  
左記アドレスにメールで  
お問い合わせください。



避難所シミュレーション0101